



幸陽建設株式会社 SDGs宣言書

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年1月23日

幸陽建設株式会社
代表取締役 持田 幸治

◆経営方針

顧客の利益と満足度を優先し、社会の発展、社員の幸福を同時に達成し、地域社会に貢献すること。

◆社是

顧客第一主義

一、良く(品質管理) 一、早く(工程管理) 一、良く(原価管理)

SDGsの達成に向けた取り組み

教育への貢献

自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。

<具体的な取り組み>

インターンシップ、職場体験の実施/高校スポーツ寮の運営/
地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛

— 関連ゴール —



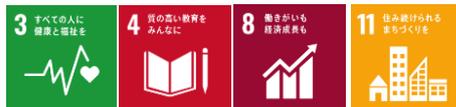
地元人材の活用

雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

<具体的な取り組み>

U・Iターン人材採用に向けた行政との連携/地元高校生向けの現場見学や求人冊子の作成/資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備

— 関連ゴール —



地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

地域問題の解決に資する製品・サービスの開発/木造仮設住宅建築などの災害への対応/被災住宅の応急、復旧工事への対応

— 関連ゴール —



顧客ニーズの把握

製品・サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。

<具体的な取り組み>

ヒアリングシートによる顧客意見の吸い上げ/顧客ニーズの従業員との共有/接客向上のための従業員教育実施

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

